



秋田県老連

2020

VOL. 188

令和2年3月31日発行

発行所

公益財団法人 秋田県老人クラブ連合会

秋田市旭北栄町1番5号

TEL 018 (864) 2723

FAX 018 (864) 2724

E-mail

akirouku@akitakenrouren.jp

発行人

児玉長榮 購読料/年間100円

メインテーマ

のばそう! 健康寿命、担おう! 地域づくりを

令和2年度県老連事業計画 —— 2

第23回老人クラブ文化祭 —— 4

第28期生老連大学校募集案内 —— 6

市町村老連リーダー・女性リーダー研修会 —— 7

一円ポスト募金・敬老感謝一斉奉仕の日 —— 8



▲開会式

第23回 老人クラブ文化祭

49団体953名が出演

— 2日間 1,300名来場 —

令和2年度

秋田県老人クラブ連合会事業計画

メインテーマ

「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

〈健康寿命〉

○健康寿命を伸ばし、自立した生活、生きがいある生活の実現を目指します。

〈地域づくり〉

○仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組みます。
○他世代や関係団体と連携し、安全・安心の住みよい地域づくりを目指します。
○元気高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくり・機会づくりを広げます。

事業実施計画

公益目的事業

一、高齢者福祉の増進に寄与するための事業

(1)健康づくり・介護予防活動の推進事業

①ふれあい交流スポーツ大会の開催

ア、第26回高齢者ペタンク親睦交流大会

・期日 6月17日(水)

・会場 潟上市長沼球技場

イ、第33回高齢者8人制バ

レーボール親睦交流大会

・期日 9月2日(水)

・会場 秋田市立体育館

ウ、第2回高齢者ゴルフウインド

ゴルフ親睦交流大会

・期日 10月7日(水)

・会場 秋田太田奥羽グラウンドゴルフ場

(大仙市)

②いきいきクラブ体操の普及・啓発

(2)友愛活動の推進事業

①友愛訪問活動強化支援事業

ア、地域支え合い活動リーダー研修会の開催(県内3カ所)

イ、市町村老連への指導員等の派遣、指導

②地域支え合い活動推進セミナーへの参加

③転居高齢者をあたたかく迎える運動の推進

(3)生きがいづくり、社会貢献活動事業

①第24回老人クラブ文化祭

・期日 11月6日(金) 7日(土)

二日間開催

・会場 秋田拠点センターアルヴェ(秋田駅直結)一階きらめき広場

②「一円ポスト募金」運動の推進

③第36回「敬老感謝一斉奉仕の日」活動の推進

④認知症サポーター会員一人キヤラバン」運動の展開

⑤「地域(子ども)見守りパトロール活動」の推進

⑥孤独死防止、自殺予防・高齢者虐待等の学習・実践の推進

⑦防犯・安全対策、交通安全等の推進

(4)老人クラブ活動の普及事業

①老人クラブリーダーの育成

ア、第28期秋田県老連大学校

の開催

イ、老人クラブリーダーの研修(県段階)

・単位クラブリーダー・若手リーダー研修会(県内3カ所)

・市町村老連リーダー研修会(一泊二日)

・市町村老連女性リーダー研修会・女性委員会総会

(東北・全国段階)

・東北ブロック老人クラブリーダー研修会(仙台市)

・第49回全国老人クラブ大会(山形市)

②第58回秋田県老人クラブ大会の開催

・期日 10月20日(火)

・会場 秋田市文化会館

③広報活動の推進

ア、機関誌「秋田県老連」(年2回)の発行

イ、「老人クラブ関係資料集」

ウ、老人クラブ活動事例の広報

エ、若手委員会による高齢者情報誌(年数回)の発行

④関係機関・団体との連携及び県民運動への参加協力

(5)組織活動強化に向けた取り組みの推進

①会員増強への取り組み並びに解散クラブ防止の強化

ア. 優良事例の収集、情報の提供

イ. 老人クラブの意義や有用性への理解を深める取り組みの推進

ウ. 健康づくりや生きがいづくり、友愛活動など具体的な活動を通じた加入促進

エ. クラブ解散防止に向けた取り組みの強化

② 女性会員の活動と男女共同参画の推進

ア. 女性常任委員会の開催

イ. 老人クラブ文化祭の企画・運営

ウ. 老人クラブ活動における男女共同参画の推進

③ 若手委員会の活動と加入促進運動の展開

ア. 若手常任委員会の開催

イ. グラウンドゴルフ大会の企画・運営

ウ. 市町村老連における若手高齢者の組織化の促進

エ. 高齢者情報誌の発行

④ 姉妹提携老人クラブとの交流並びに県内外の老人クラブ交流への支援

⑥ 指導図書・活動日誌・会計簿・老人クラブ手帳の普及拡大

収益事業

一・会員着用運動事業

(1) 老人クラブ会員章の普及、啓発

その他の事業（相互扶助等事業）

一・老人クラブの運営等に関する事業

(1) 老人クラブ保険の加入促進

(2) 制度・施策、老人福祉予算への対応

(3) 全国、北海道・東北ブロックとの連携

法人の目的を達するための事業

一・法人の運営及び法人事務の遂行

(1) 法人の運営

理事・評議員会、監事会、

正副会長会議、市町村老連会長会議、市町村老連事務担当者会議の開催

(2) 公益法人事務の遂行

① 法人運営事務の遂行

② 財務の管理、経理事務の遂行

③ 慶弔事業の実施

④ ホームページの運営

(3) 表彰・感謝

① 老人クラブ育成功労者、優良老人クラブ、老人クラブ

育成従事者の表彰

② 「活動賞」(5部門)の実施

令和2年度主要事業の日程

4	24	(金)	監事会
5	13	(水)	理事会
6	28	(木)	評議員会
7	4	(木)	市町村老連事務担当者会議
8	17	(水)	第26回ベタンク親睦大会(潟上市長沼球技場)
9	24	(水)	若手常任委員会
10	30	(火)	女性常任委員会
11	6	(月)	第28期秋田県老連大学校入学式
12	13	(月)	単位クラブリーダー・若手リーダー研修会(中央・秋田市)
13	20	(火)	単位クラブリーダー・若手リーダー研修会(東北・能代市)
14	27	(水)	単位クラブリーダー・若手リーダー研修会(県南・湯沢市)
15	4	(水)	一円ポスト募金運用委員会・活動賞審査会・正副会長会議
16	11	(金)	第33回全県8人制バレーボール親睦交流大会
17	18	(水)	(秋田市立体育館)
18	25	(水)	
19	1	(火)	「老人の日」
20	8	(火)	「老人の日」
21	15	(火)	「老人の日」
22	22	(水)	第2回高齢者グラウンドゴルフ親睦交流大会(大仙市)
23	29	(水)	第58回秋田県老人クラブ大会(秋田市文化会館)
24	5	(金)	第24回老人クラブ文化祭(秋田拠点センター「アルヴェ」)
25	12	(金)	第49回全国老人クラブ大会(山形県山形市)
26	19	(水)	
27	26	(水)	地域支え合い活動リーダー研修会(中央・男鹿市)
28	2	(木)	地域支え合い活動リーダー研修会(県南・仙北市)
29	9	(火)	地域支え合い活動リーダー研修会(県北・大館市)
30	16	(水)	老連大学校卒業式
31	23	(木)	市町村老連リーダー研修会
32	30	(金)	中間監査
33	6	(木)	市町村老連会長会議
34	13	(木)	市町村老連女性リーダー研修会・女性委員会総会
35	20	(金)	理事会
36	27	(金)	評議員会

注 ① 標記の日程は、会場・講師等の都合により変更する場合があります。
② () で記載していない会議・研修会の会場は、県社会福祉会館です。

第23回老人クラブ文化祭

四十九団体、九五三名が発表

去る十一月一日(金)、二日(土)の二日間、秋田駅直結の「アルヴェ」二階きらめき広場において、第二十三回老人クラブ文化祭が開催されました。

この文化祭は、高齢者の生きがいづくりや社会参加を促進するため、伝統芸能や様々な活動発表を通じた交流・活躍の場を広げるとともに、地域でのつながりや世代間交流を図ることを目的に開催しています。

開会式では、県老連児玉会長の挨拶に続き、小柳公成秋田県健康福祉部次長、高橋清好秋田県社会福祉協議会常務理事からご祝辞をいただき、初日のスタートを切りました。

二日間の参加状況は、下表のとおりです。

二日目の閉会式では、県老連松岡時子女性委員長の挨拶の後、秋田市老連女性委員会の皆さんによる「秋田県民歌」を会場の皆さんと合唱し、最後に万歳三唱を行いました。二日間の日程を終了しました。

なお、令和二年度は、下記のとおり日程が既に決まっております。

この老人クラブ文化祭は、老人クラブ活動の一端を県民の目に触れる絶好に機会であり、また高齢者の元気な姿を示す場でもありますので、多くの参加をいただきますようご協力お願いいたします。

参加状況

発表日	発表団体数	発表人数	来場者数 (発表者含む)
11月1日	26	490名	600名
11月2日	23	463名	700名
計	49	953名	1,300名

■第二十四回老人クラブ文化祭

- ・開催日 令和二年十一月六日(金)・七日(土)
- ・会場 秋田拠点センター「アルヴェ」二階きらめき広場
- ・内容 芸能発表
踊り・寸劇・コーラス等



▲井川町老連女性委員会



▲県社協高橋常務理事



▲県健康福祉部小柳次長



▲男鹿市脇本地区老連



▲秋田市朝日燦々クラブ美帆佳会



▲大仙市協和地域老連



▲能代市老連オリパラ開会式制作会



▲美郷町仙南支部ゴールデンバンパーズ



▲司会：工藤東子フリーアナウンサー



▲北秋田市阿仁支部「からめ節保存会白銀会」



▲潟上市老連天王支部



▲大潟村老連



▲大館市下川沿老壮部



▲閉会式万歳三唱



▲大仙市神岡地域老連有志

秋田県老連大学校

第28期生を募集

平成五年度から実施している県老連大学校は、令和2年度においても、引き続き県からの補助金を活用して開校することとなりました。

例年同様、市町村老連における健康づくりリーダー養成も兼ねた講座内容として、年十回の講義日を設け実施いたします。

つきましては、以下のとおり募集をいたしますが、入学市町村が偏っている傾向が見受けられるとともに、入学者が年々減少しています。

近年は特に、リーダーのなり手不足による老人クラブの解散や休会に歯止めがかからず、大きな課題となっています。

最終的には、市町村や単位クラブにおける人的資源となりますので、積極的にこの大学を活用いただき、後継リーダー養成の場として多数入学されますようお待ちしております。

▼開校場所

秋田市 秋田県社会福祉会館

▼修業年限 7月～12月

(月約2回・延べ10日間)

●入学式 7月6日(月)

●卒業式 12月9日(水)

▼履修単位 30単位(一単位60分)

▼入学募集定員 60名

▼入学資格

①原則75歳未満の者

75歳以上であっても意欲ある方の入学は認めます。

②原則として市町村老連から推薦された者

③卒業後、市町村老連における健康づくりリーダーとして活動が期待できる者

▼講義内容

講義・実技・グループ討議等

▼学費・教材費等

①学費年額3千円



▲体力測定の一場面



▲27期生入学式の様子

- ②教材費等必要な場合は、自己負担とする。
 - ③その他交通費・食費等個人的経費は自己負担とする。
- ▼入学申し込み
市町村老連もしくは、本会までお問い合わせ下さい。

「仲間」と共に「地域」と共に輝いて60年。

昭和から平成、そして新しい時代へ...

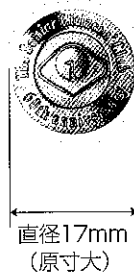
私たち老人クラブは、活動の輪を広げ、今日、我が国有数の高齢者組織へと発展してきました。

また、仲間同士の一層の結束を求めて、昭和30年代には、全国各地に老人クラブが次々に設立されました。そのなかで、昭和37年(1962年)に全国老人クラブ連合会が創立。同年に秋田県老人クラブ連合会も創立され、令和4年(2022年)、共に創立60周年を迎えます。

このたび、創立60周年を記念して全国老人クラブ会員章を、新たに作成しました。

これを機会に、本県では、60周年までに会員の2割着用を目標に掲げ、その収益を60周年の際の記念事業等に活用させていただくことにしております。

記念会員章を着用して、私たち老人クラブの輪をさらに大きく広げるため、ご協力よろしくお願いいたします。



直径17mm (原寸大)



●末広鶴と日の丸

鶴(高齢者)が、両翼を扇(末広)状に広げて、日章(日本)を担っている図。すなわち高齢者の歩みは、わが国を守り、家庭生活を支えてきたものであることを表す。なお、両翼の張り出しは、高齢者の衰えぬ活動意欲を象徴する。

●外周文字 60th anniversary

「60周年記念」を英字表記しています。

期間限定 2019年～2022年 **1,000円**

※お申し込みは、各市町村老連へ

市町村老連リーダー研修会

一四四名が参加

去る十二月九日、秋田県社会福祉会館において、市町村老連リーダー研修会が、二十三の市町村から一四四名の参加のもと開催されました。

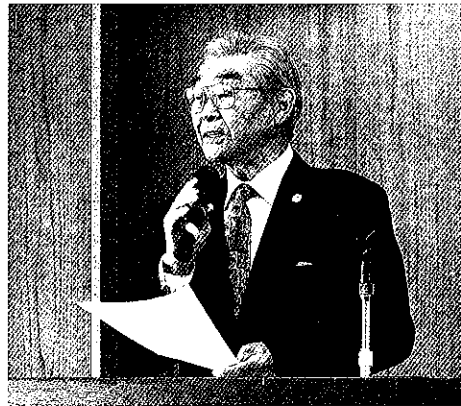
はじめに、「老人クラブの現状、課題、今後について」と題し、県老連戸嶋事務局長から、基調説明を行いました。

その後、八峰町老連事務局担当の奈良晶子氏と大潟村老連藤平利夫副会長から「会員増強運動の成果と今後に向けて」と題し、五年間で会員が増加した取り組み内容等について事例発表を行いました。

午後からは、秋田県保健・疾病対策課藤村聡志副主幹から「高齢者の心の健康づくり」と題し、秋田県における自殺対策の状況を説明いただきました。

最後に、日本老年学的評価研究機構宮國康弘理事から「組織活動は健康長寿の秘訣」と題し、高齢者に関する調査結果を踏まえた資料をもとに、老人クラブで活動し

ているところが、健康長寿に繋がるなど、大変貴重なお話を頂き、終了いたしました。



▲事例発表
大潟村老連 藤平副会長



▲講師 宮國先生

市町村老連女性リーダー研修会

一七八名が参加

市町村老連女性リーダー研修会が、去る二月二十六日、秋田県社会福祉会館にて、県内二十一の市町村から一七八名が参加し、開催されました。

研修会では、「老人クラブの活性化と組織強化に向けて」を示そう！女性パワー」と題し、県老連松岡時子女性委員長と戸嶋事務局長から、それぞれ基調説明を行いました。

その後、秋田市老連佐藤榮美子女性委員長と大仙市老連八嶋みづ子女性委員長から「私たちの女性部活動」と題し、それぞれの地域で行っている女性部の活動について事例発表を行いました。

午後からは、大仙市老連の皆さんによる座って行う「いきいきクラブ体操」を行った後、情報交換を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、大阪府交野市の「倉治老人クラブさんゆう会」が取り組んだ一〇〇万人会員増強運動のDVDを上映し、また、戸嶋事務局長からは、

全老連作成の「組織活動は健康長寿の秘訣」について説明し、全日程を終了いたしました。

単位クラブの女性会長の割合は、全国では、十四、七%（平成二十六年、全老連調べ）に対し、秋田県は、一〇、一%（令和元年、県老連調べ）と全国平均を下回っています。

現在、クラブの解散や休会に歯止めがかからず、その大きな要因に会長のなり手不足があります。女性が会員の六割を占めている老人クラブにあって、女性自身も積極的にリーダーとして活躍することが求められています。



▲大仙市老連
八嶋女性委員長

事例発表
▶秋田市老連
佐藤女性委員長



一円ポスト募金一覽

令和2年3月31日現在

市町村 老連名	金額(円)	市町村 老連名	金額(円)
秋 田 市	108,703	小 坂 町	16,354
能 代 市	85,351	上小阿仁村	12,350
横 手 市	88,248	藤 里 町	39,767
大 館 市	50,000	三 種 町	42,270
男 鹿 市	99,343	八 峰 町	43,936
湯 沢 市	68,425	五 城 目 町	19,646
鹿 角 市	70,000	八 郎 潟 町	24,599
由利本荘市	318,988	井 川 町	50,268
潟 上 市	100,000	大 潟 村	42,031
大 仙 市	423,477	美 郷 町	32,359
北 秋 田 市	106,681	羽 後 町	37,406
にかほ市	33,345	東 成 瀬 村	11,697
仙 北 市	32,900	合 計	1,958,144

令和元年度「一円ポスト募金」 一、九五八、一四四円集まる

明治百年（昭和43年）を記念して発足した「一円ポスト募金」運動は、令和元年度左記の表のとおり、一、九五八、一四四円が寄せられました。

今年度も多くのご協力をいただきました。会員の皆様、取りまじめにいただいている市町村、地区、単位老人クラブの皆様に対し、紙面をお借りし、心より感謝と御礼を申し上げます。

令和元年度の贈呈先は、前回会

報にてご報告いたしました。が、「認知症の人と家族の会秋田県支部」と「秋田移植医療協会」へ、それぞれ一〇〇万円を贈呈いたしました。

今後も皆様からの温かい善意を有効かつ適正に活用して参りたいと考えておりますので、引き続きのご支援をいただくとともに、一円ポスト募金運動に関するご意見・ご要望があらまらしら気軽にお問い合わせ下さい。

「敬老感謝一斉奉仕の日」活動

この運動は、地域社会に対する感謝を表するとともに、地域の担い手としての活力を広く示すことを目的に、毎年9月20日を「全国一斉奉仕の日」と定め、全国三大運動の一つとして取り組んできました。

また、平成14年度から、「老人の日・老人週間」が施行されたのに伴い、可能な限り老人週間（9月15日からの一週間）に実施できるように、運動の展開を目指しています。

本県の令和元年の参加状況は、全クラブの六一・一％にあたる九六八クラブ、全

会員の四〇・三％にあたる二・三、七一九名が参加しました。

寄せられた意見や感想の中には、「会員の減少と高齢化により参加者が減少傾向にある」「作業を通じて会員の絆がより深くなった」「役場や自治会、学校との連携により、事業展開しやすい体制づくりへの工夫が見られた」「地域貢献となっており、皆に喜ばれている」などの報告もありました。参加されました関係者の皆さん、本当にご苦労様でした。



▲井川町田中老人クラブ和風会



▲上小阿仁村沖田面地区老人クラブ